

特別展

開館20周年記念

生誕110年

日本各地の代表作が一堂に

EXHIBITION OF ART

小磯良平の世界



小磯良平『洋装街の二人』1922-23年、97×70cm、油彩、東京国立近代美術館蔵

2012年 10月14日(日) ▶ 12月24日(月)

開館20周年記念・生誕110年 特別講演会 11月3日(土) 午後2時～3時30分
神戸市立小磯記念美術館 館長 島田康寛 「日本洋装史の中の小磯良平」

休館日／月曜日(ただし、12月24日は開館)

観覧時間／午前10時～午後5時(金曜日は午後6時まで)、入館は開館の30分前まで

無料入館日／11月3日(土)の開館記念日と11月17日(土)、18日(日)の関西文化の日

入館料／一般1,000円(800円)、高・大学生750円(600円)

小・中学生500円(400円) ※()内は30名以上の団体

神戸市老人福祉手帳(すこやかカード)持参の方500円

のびのび/スポーツ持参の方無料

神戸市立小磯記念美術館

〒656-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7【六甲アイランド公園内】

TEL.078-857-5880

http://www.city.kobe.lg.jp/koisoin.museum/



特別展 開館20周年記念 生誕110年

神戸市出身の小磯良平(1903-1988)は、日本の近代洋画界を代表する画家の一人です。

本年は、小磯の愛蔵を顕彰して建設した神戸市立小磯記念美術館の開館20周年にあたり、翌年の2013(平成25)年は、小磯良平の生誕110年を迎える年にあたります。これを記念して、代表的な油彩画作品を始め、素描や版画、挿絵等の作品を一堂に会する展覧会「小磯良平の世界」を開催いたします。

東京美術学校在学中に、帝展に出品した《T嬢の像》が特選の栄誉に輝いた時から広く注目を集めた小磯良平。優美なコスチュームをまとった室内の女性像をモチーフとした作品は、穏やかで洗練された美しさを追求し続けた「小磯良平の世界」そのものです。小磯は、美術学校を卒業した翌年の1928(昭和3)年から1930(昭和5)年にかけてヨーロッパに留学し、各地の主要美術館で西洋絵画を賞見して多くを学んで帰国、その後およそ60年間の制作活動の中で、西洋絵画の伝統を常に意識しながらさまざまな表現の可能性を追求しました。正確なデッサンから生み出された作品は、人物画だけではなく静物画や風景画、挿絵、版画など、多岐にわたる表現においても人々を魅了してきました。

生誕110年を迎えようとする今、あらためて小磯良平の画業を振り返ることで、世代の異なる現代の人々に小磯作品の魅力を伝え、小磯芸術を育んだ、神戸という都市についても関心を持っていただければと考えます。



小磯良平《動く人びと》1928



小磯良平《群舞の純子達》1939 東京国立近代美術館蔵



小磯良平《自画像》1929 神戸市立小磯記念美術館蔵



小磯良平《T嬢の像》1929 兵庫県立美術館蔵



小磯良平《T嬢の像》1929 東京都立美術館蔵



小磯良平《T嬢の像》1929 東京都立美術館蔵



小磯良平《T嬢の像》1929 日本橋区立美術館蔵



小磯良平《T嬢の像》1929 東京都立美術館蔵

解説会

【毎週日曜日 午後2時～(約30分)】
当館学芸員によるスライド解説
(ただし、10/21、11/18、12/16を除く)

美術館大作戦

【対象 小学生～中学生 申込不要】
立降しはお願いいたします。
(tel)078-857-5890

- ①美術館大作戦⑨
- 「小磯良平の世界」
11月17日(土)、18日(日)
午前10時～12時30分
- ②美術館大作戦⑩
- 「小磯さんの版画研究」
12月1日(土) 午後1時～4時(資料代費)

開館20周年記念

ロビーコンサート 【毎日とも午後2時～ 要入館券】

- ①10月27日(土) チェン/コノノ井岡みほ氏
『オーブラノフランスのフォリア』ほか
- ②11月10日(土) リュート&アリーキーター/高木一郎氏
イタリア古謡『シチリアーナ』ほか
- ③12月15日(土) 弦楽四重奏 / 神戸市室内合奏団
- ④12月22日(土) クリスマスコンサート / 神戸松蔭女子学院大学聖歌隊
W.A.モーツァルト『アヴェヴェルム』コルプス』ほか

関連講座

「画家・小磯良平」～20年目の報告～

- 【毎日とも午後2時～3時 講師 当館学芸員】
- ①10月21日(日) 《T嬢の像》と東京美術学校時代～諏訪篤一山本浩のアーティスト
- ②11月18日(日) 《青鳥》と数寄屋建築師作～住吉山守のアーティスト
- ③12月16日(日) 生誕の大年(動く人びと)～東京藝術大学教授時代～晩年

ACCESS



交通：JR西宮駅または阪神西宮駅で乗り換え、
六甲ライナー「アインランド北口」駅下車、西へ徒歩すぐ
※歩道の橋の下に西宮駐車場(有料)があります。